

# 未来をつくるには



令和3年6月25日(金)  
心を育む生徒指導通信No.3【通算35号】  
作成者・教諭 花園修兵

5月も終わりました。一日一日が過去のものとなっていきます。私たちは「今」という時間を過去に変えながら未来を創っています。過去も今日も明日も全て「今」という時間の連続によってできています。皆さんは「今」という時間をどう過ごしていますか？

1日の生活を振り返ってみてください。朝起きる時間、起きてからの行動、学校での過ごし方、休み時間、放課後、帰宅後の生活、就寝時間、休日の行動・・・どうでしょうか？

どこかで、自分の未来をつくっていくには「この時間の使い方をこうした方が良い」という所はありませんでしたか？「私」という人間=その人間の「習慣」であることがわかりますね。

あの人はこんな人間だ。自分はこんな人間だ。というのは、その人の習慣こそが、その人そのものです。では皆さん、未来の自分をつくるために、「今」という時間を何に投資しますか？

今回のテーマは「未来をつくるには」です。皆さんのよりよい生活のためのヒントにしてみてください。

さて、皆さんの体は何でできているのでしょうか。

それは、生まれてから今日まで食べてきたものですよね。

では、皆さんの「心」というと・・・？ 何でできているのでしょうか。

人間の心は「聞いた言葉」でつくられていると言われます。



私も小さい頃よく言われました。「おまえアホやな!」「なんでこんなこともできんの!」などなど・・・幼き花園少年の心は傷つきました。そう、私も傷つくことはあるんです(笑) 皆あるんです。嫌な言葉をかけられると人の心は育っていきません。

こんな話を知っていますか？ 植物や花にはどうも人の言葉を聞き分ける力があるようなんです。

皆さんのクラスや家に植物や花はありますか？ 変な奴だと思われるかもしれませんが植物や花に向かって「お前、今日も綺麗だね。立派に咲いてくれると嬉しいよ。クラスも明るくなるし、有り難う」(笑)

こんな風に言い続けると植物や花は長く咲くんだそうです。

しかし、クラスや家の中で暗い言葉や傷つくような言葉が飛び交っていると、植物や花はすぐに枯れてしまうようなんです。ぜひ、クラスでも家でもやってみてください。変な奴だと思いませんから!(笑)

では、思い出してみてください・・・心に残っている あの人の あの言葉を・・・出てきましたよね？

お母さんが言ってくれた安心の言葉  
先生が支えてくれた励ましの言葉

お父さんが教えてくれた厳しい言葉  
友人が助けてくれた前向きな言葉



その言葉が皆さんの大事な部分である「心」というものを育ててきたんです。

では、人間の未来は何でできていると言えるのでしょうか・・・？ ここまでくれば勘のいい人はわかりましたね。そうです。それは「私たちの口から発する言葉」です。いつも「自信がない、自信がない」と言っていると何にも挑戦しない人生をずっと生きていくことになってしまいます。

だから、自分の未来をつくるには、言葉(いい言葉)を変えて、それをどんどん口にする事です。

「いつもありがとう!」「お前ならできるよ!」「球技大会は絶対勝とうぜ!」「あの大学に合格する!」

そんな前向きな言葉を発していると、不思議とその現象を呼び寄せる波動が伝わり、周りにいる人間が変わってきます。自分が先に変わったことで、気が付くと自分が発した言葉のようになっている・・・という未来が次から次へとつくられていきます。自分たちの未来、皆の未来に向かって「いい言葉」を発していきましょう! 穴水高校はそんなクラス、学校であってほしいと思います。

穴高 ありがとうの輪 No.10

3A・N.T さんから 3B・Y.Y さんへ ありがとう。

大会の本番前、緊張している時にずっとそばにいてくれたこと・・・隣にいてくれるだけで凄く心強かった。Yちゃんには空気をなごませる才能があると思うよ。ありがとう!